

# かまはし

第79号

発行 地域力推進蒲田西地区委員会  
編集 地域情報紙編集委員会

## わがまたちの顔



パリ・オペラ座をめざして

こばやし あいり

小林 愛里 さん

等々、多忙な毎日をご過ごされています。

本年二月開催の「第四九回ローザンヌ国際バレエコンクール二〇二一」において、世界四十四か国三九九名の応募者の中から、ファイナリスト二〇名の中に選ばれた小林愛里さんをご紹介します。  
愛里さんは、二〇〇五年品川区の生まれで、小学六年生まで同区在住。その後、現在お住まいの多摩川一丁目に移り、安方中学校に入學、本年三月卒業。安方商店街小林海苔店主の姪御さんです。

現在は、留学に向けてご自身のレッスン、先生のアシスタントとして子供たちの指導、英語の勉強



小林 愛里 さん

愛里さんがバレエを始めたのは六歳の時、ご両親の勧めで、旗の台の「デパルクバレエスクール」に通い始めたのがきっかけです。  
……二〇一七年、ジャパンバレエコンペティション東京 小六・中一部門一位。以降、二〇二〇年、YAGP（ユース・アメリカ・グランプリ）日本予選、ジュニアクラシックTOP12、コンテンポラリーTOP12、エデュケーションナルバレエコンクールジュニア一位。

二〇二一年、YAGP日本予選、シニアクラシック三位、コンテンポラリーTOP12、など数多くの受賞に輝いています。

「ローザンヌ国際バレエコンクール」は、スイスのローザンヌで毎年行われる一五〜一八歳のバレエダンサーを対象としたコンク

ルで、若手ダンサーに、キャリアへの道筋を開く登竜門の一つです。選考は、一月下旬から二月上旬にかけて、約一週間の日程で行われます。

事前のDVD審査合格者と、一部の国で開催される予選を勝ち抜いた合計約七〇名が、現地での審査に参加することが出来ます。この中から二〇名が決勝に進出し、最終的に六〜八名に「ローザンヌ賞」が授与されます。（二〇二一年はコロナ禍のため、全てオンライン審査になりました。）

厳しい審査を通過して決勝進出を果たされた愛里さん。尊敬するバレエダンサーは、シルヴィ・ギエム（一九六五〜）さんだそうです。世界最高峰、パリ・オペラ座バレエ団出身のシルヴィさんは既に引退していますが、その「人を圧倒する表現力と、観客を釘付けにするバレエの魅力」と語っています。

「パリ・オペラ座で踊るのが夢」と話す愛里さんは、大きな瞳と長い髪、立ち姿が美しい素敵なお嬢さんでした。世界に羽ばたこうとする愛里さんに、エールを送りたいと思います。

（取材 高橋委員）



# 防災訓練はスタンプラリー

イベントを楽しく 安方南町会

皆様の地域では、自治会・町会の防災訓練を実施していますか？

最近ではコロナのおかげでイベントを実施しにくくなってしまいました。が、それまでは安方南町会でも毎年行っていました。

## 過去の防災訓練

平成一九年一〇月一五日はあいにく雨が降ってしまい安方神社社務所内だけで防災紙芝居、防災映像、消防署・消防団・蒲田西特別出張所のお話と心肺蘇生訓練を取り混ぜて、一人の講師から「過去最高の密度の防災訓練」とほめていただきました。

平成二〇年一〇月二二日は天気に恵まれたのですが良いお天気過ぎて皆様お出かけになっちゃったのか、参加者がふるいませんでした。

これらの結果を踏まえどうしたら楽しい訓練になり参加者が増えるか、防火防災部は何回もミーティングを行い、次のような作戦を立てました。

- 一 時間を短く
- 二 体験数を多く
- 三 子供連れ家族が楽しめるように

(起震車と煙体験を前年に追加)  
(スタンプラリーとしてみる)  
こととしました。

## 令和元年の防災訓練

令和元年は四月一日に起震車と煙体験を大田区の抽選会で勝ち取り、矢口消防署と矢口消防団第二分団の皆様にご協力を依頼して、参加賞にはティッシュの準備をして、東急ハンズに行き可愛いスタンプを購入し、準備の日々を過ごしました。

一〇月二〇日一〇時には、地域の皆様にお子様連れの家族が何組も開会をお待ちでした。この年は台風一九号が東京を直撃して大田区でも一〇月二二日に浸水地域が出るなど大変な年でそれだけ皆様が防災意識を高めていたことあると思います。

とはいえ、皆様にお勧めします。イベントは楽しく行いましょう。何らかの効果を上げるためには、その活動そのものを好きになることが一番早道であると言います。

令和二年一〇月一八日はコロナのため防災訓練を中止しました。令和三年一〇月一七日はどうなるでしょうか。楽しい訓練が行える日が早く来ることを願っています。

(取材 大良委員)

下の中心部分はポスター (A3) 及び回覧板用チラシ (B4) 原稿で、周りにコメントを入れて安方南町会ホームページに参加者へのお礼として掲載したものです。今もご覧いただけますのでご確認ください。

## 防災訓練に100人のご出席をいただきました。ありがとうございました。(昨年80人、一昨年88人)

### A: 起震車体験



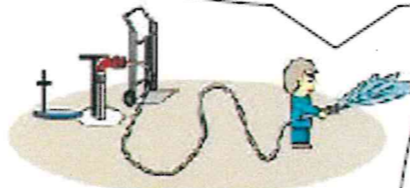
大田区の地震体験車が来てくれて激しい揺れで机の脚をつかむのが一杯という体験を皆様と共有しました。

### B: 煙体験



大田区の煙体験ハウスも来てくれて目が煙で見えなくなっても出口までたどりつける体験を皆様と共有しました。

### C: スタンドパイプ訓練



東日本大震災を教訓として大田区が全市民防災組織に配備した初期消火用スタンドパイプを誰でも使えるように矢口消防署員と町会の市民消防隊員がサポートしました。

### D: 初期消火訓練



大田区が街頭に設置している消火器と同じものの中身を水に変えて消火体験をしました。矢口消防署員と町会の市民消防隊員のサポートありがとうございました。

### E: 心肺蘇生訓練



人が倒れた時にそばにいる人の動きは重要です。AEDや胸骨圧迫を矢口消防署員と町会の市民消防隊員のサポートで訓練しました。社務所内には防災映像や防災資料もたくさん用意しました。

## 安方南町会

# 防災訓練

日時: 令和元年 10月20日(日)  
10:00~11:30(雨天時は社務所)  
場所: 安方神社(多摩川1-5-11)  
★どなたでも参加できます★

非常用食料を差し上げます。  
→自宅で試食してください!

いつものように参加賞  
引換券ももらえるよ!

主催: 安方南町会  
協力: 大田区役所 蒲田西特別出張所・矢口消防署

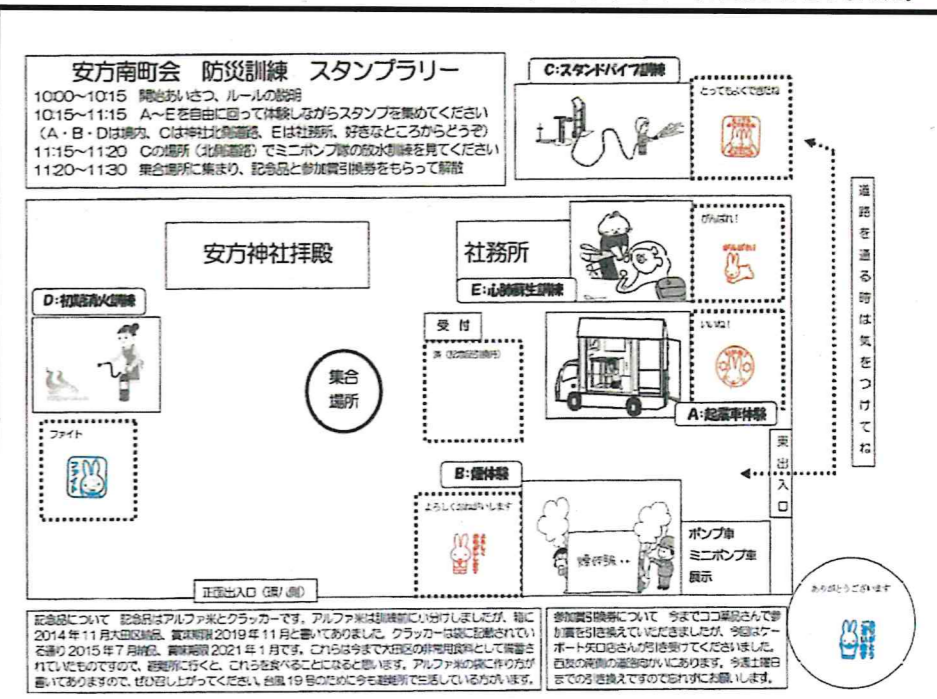
上記は回覧板に約1カ月貼ってつけたポスター(A3判)及び回覧板用チラシ(B4判)の原稿です。

過去の経験を活かし良い訓練となるよう全力を尽くしましたが最後に大失敗。記録写真撮影を忘れてしまいました。そんなわけで訓練風景を皆様にご紹介できませんが、防災訓練のポスターをご覧いただくだけでも楽しさが少し想像いただけるかなと思いました。読んでいただきありがとうございました。安方南町会市民消防隊長: 大良



東急ハンズで買ってきたミッフィーのスタンプは思ったよりも小さかったです。

下は当日参加者に配布したスタンプラリー用カードで、スタンプが7つ押せるようにしました。





ご存知ですか？

そろばん日本一！

まるやま ゆうだい  
丸山 雄大 さん

昨年十一月に行われた「全国そろばんコンクール」小学校二年生の部で一位に輝き、さらに本年三月の「オールジャパンそろばんチャンピオンシップ」小一小二の部でも日本一に輝いた、道塚小学校の丸山雄大さん（三年生）をご存知ですか？

「全国そろばんコンクール」は、日本珠算連盟主催の大会で、参加者は、一万五千名以上の大きな大会です。問題数が多く、制限時間が長いことが本大会の特徴の一つで、集中力が大きく求められます。雄大さんは、この大会で二二〇〇点満点中一一五〇点を取り、見事日本一に輝きました。

- ①38,015×3,528
- ②980,153×82,196
- ③36,436,044,744÷58,476

雄大さんが参加した大会の問題例

三月に行われた「オールジャパンそろばんチャンピオンシップ」は、日本計算技能連盟主催の大会で、「全国そろばんコンクール」と比べて問題数と制限時間が少なく、その分、速さと正確さの両方を求められるのが特徴です。雄大さんは、この大会で、なんと「満点」を取り、準優勝の生徒に二五ポイントもの大差をつけて優勝しました。



丸山 雄大 さん

雄大さんは、4歳の一月から、蒲田にあるAbacus Studioでそろばんを始め、メキメキと上達。幼稚園の頃から、家族の協力を得て、そろばんの競技大会の合同練習に、積極的に参加。5歳の時の練習会では、4桁×4桁が暗算で出来るようになっていたそう

す！ 大会や検定に参加する中で、練習時間を増やしていき、見事栄冠を勝ち取りました。

雄大さんが通う教室の先生は、「本人の頑張りと保護者の応援が、とにかくすごい」とのこと。今後も様々な全国大会で活躍して、そろばんで得た力を他分野でも活かしてもらいたい」とおっしゃっていました。

また、雄大さんは「これからはできるだけ多く優勝したい。また医者にもなりたい」と将来の展望を話していました。今後も雄大さんの活躍に期待したいと思います。  
(取材 高橋委員)



そろばん教室での雄大さん

「かまにし17」をお読みいただき、ありがとうございます。情報紙に対するご意見やご感想、または投稿などございましたら、お気軽に事務局までお寄せください。



事務局 蒲田西特別出張所  
大田区西蒲田七-1-1  
電話 3732-4785

蒲田西特別出張所管内

人口	男	32,391 人
	女	30,094 人
	計	62,485 人
世帯	36,402 世帯	

令和3年 8月1日現在